

平成24年度事務事業評価シート (23年度実施事業分)

事業番号	150104	中期総合計画主要施策番号	3-10	担当課	部・課	警察本部 会計課	
事業名	上田警察署建設事業				内線	4508	
					E-mail	police-kaikei@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H21 ~	根拠法令等	警察法				
実施方法	直接実施(関係部局連携)、民間業者への業務委託					国庫・県単	国庫補助事業・県単独事業
事業の概要等	目的(必要性)	老朽化した上田警察署の移転建替を行う。					
	対象	上田警察署					
	目指すべき姿	老朽化し、耐久性の低い庁舎を移転建替することで、地域の安全・安心の拠点及び防災活動拠点としての機能を確保するほか、来訪する県民や勤務員の安全を確保する。					
	事業内容	上田警察署建設工事					
事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 委託料: 16,136千円(請負業者: ㈱アーキディアック他) 工事請負費: 627,250千円(請負業者: 竹花工業㈱他)
	最終予算額 (A)		千円	111,634	644,173	1,728,168	
	決算額 (B)		千円	111,634	643,836	-	
	B(H23はA)のうち一般財源		千円	111,634	475,180	1,182,396	
	概算人件費	従事する職員数	人	9.00	9.00	9.00	
		概算人件費 (C)	千円	74,853	74,322	74,322	
概算事業費 (B(H23はA) + C)		千円	186,487	718,495	1,802,490		
事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	調査・設計(活)		式	1			建設工事2か年事業の初年度分完了
	建設工事(活)		式		1	1	
	<効率指標(単位当たりコスト等)>						
事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	老朽化した上田警察署の移転建替を行う。			平成25年2月の新庁舎移転を目指し、建設工事に係る各種契約を2か年で締結し、初年度分の事業を計画どおり実施した。			b 期待どおり
事業の課題	区分		判定・説明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	老朽・狭隘な現在の上田警察署の移転建替は、地域の安全・安心の拠点としての機能を確保する上で、重要である。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	現在の上田警察署は、昭和44年3月の建設から40年が経過していることから、老朽、狭隘に対応するためには、早急な建替えが必要であり、また地域の安全・安心の拠点としての機能の確保のためには、新上田警察署建設は必要不可欠である。					
	特記事項						